

■青森県立黒石高等学校 令和5年度学校評価の重点目標と具体的方策

重点目標		具体的方策	
1	探究型（協調型） 学習の効果的活用	①	講義形式の一斉授業と探究型学習をバランスよく実施し、生徒に「わかる・できる喜び」を与える授業サイクルをつくる。
		②	総合的な探究の時間において学年別に育成すべき資質能力を、1学年では「傾聴力」、2学年では「対話力」、3学年では「発信力」と明確化し育成していく。
2	あいさつの活性化	①	教職員から生徒に対して自らあいさつをし、あいさつの励行について生徒に範を示す。
		②	授業、HR、部活動、委員会など生徒との関わりの中で挨拶を指導する。
3	黒高型進学指導の 確立	①	国公立大学志望者には、基礎力の定着と応用力の育成のため、計画的かつ継続的に個別添削や解説会を実施する。
		②	生徒の進路達成のため、一人一人に複数の教職員で対応し、きめ細かい指導を行う。
4	I C T の効果的活用	①	I C T 機器を積極的に活用し、授業実践に努めている。
		②	生徒に対して一人一台の端末を、有効活用するように努める。